

当科の肺マーキング法 の紹介

VAL-MAP法 (Virtal-Assisted Lung-Mapping法)
⇒ ICG-VAL-MAP法

背景として…

肺がん術式：肺部分切除

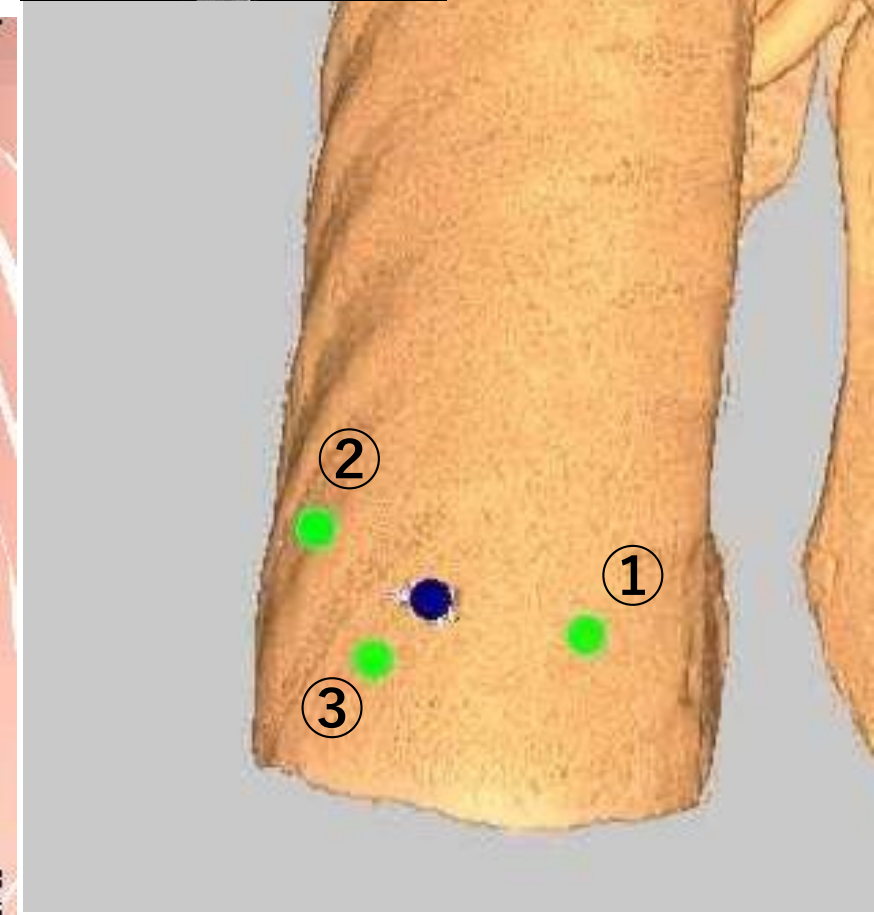
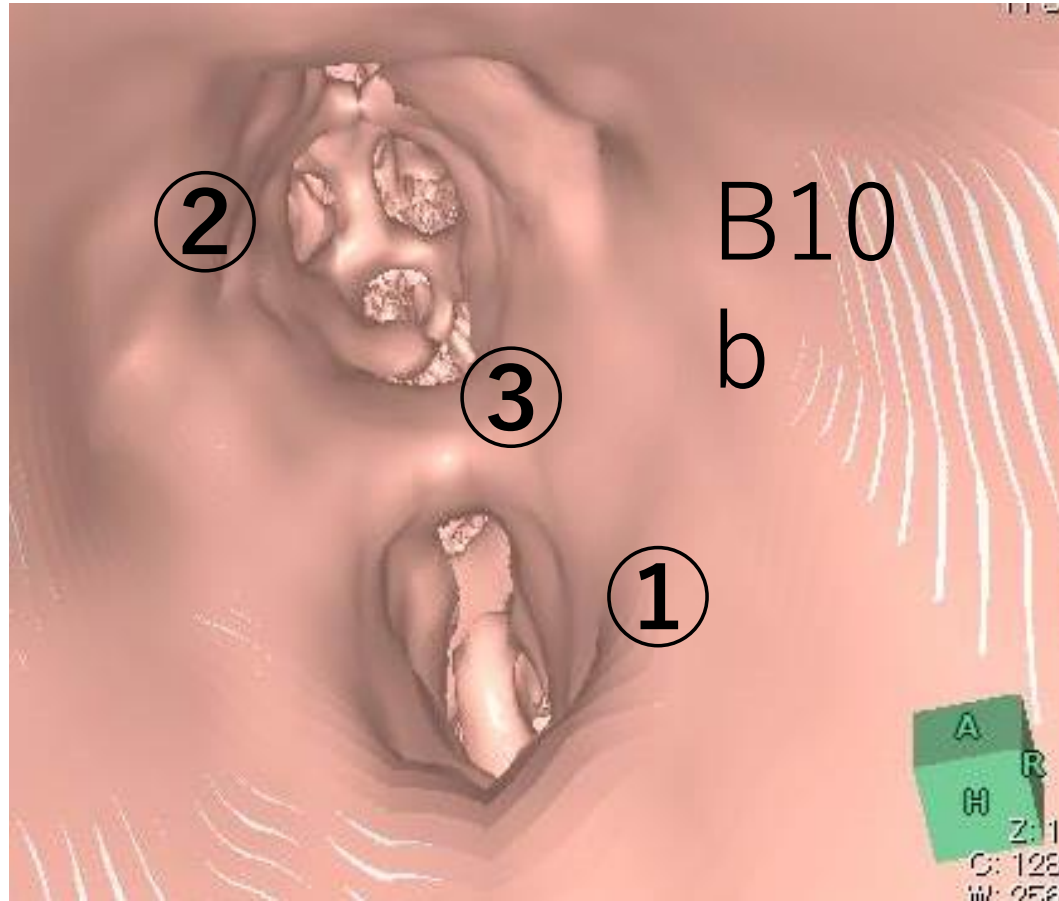
- ・近年多くの検診施設では低線量CT（ヘリカルCT）による肺癌検診を行っている。スリガラス陰影を主体とした小型肺癌が数多く発見されている。
- ・スリガラス陰影を主体とする非浸潤癌に対する縮小手術は増加傾向で、切除により根治を期待できるため積極的に導入されている。



左下葉 スリガラス結節 7mm

バーチャル 気管支鏡 Vincent system(Fuji film)

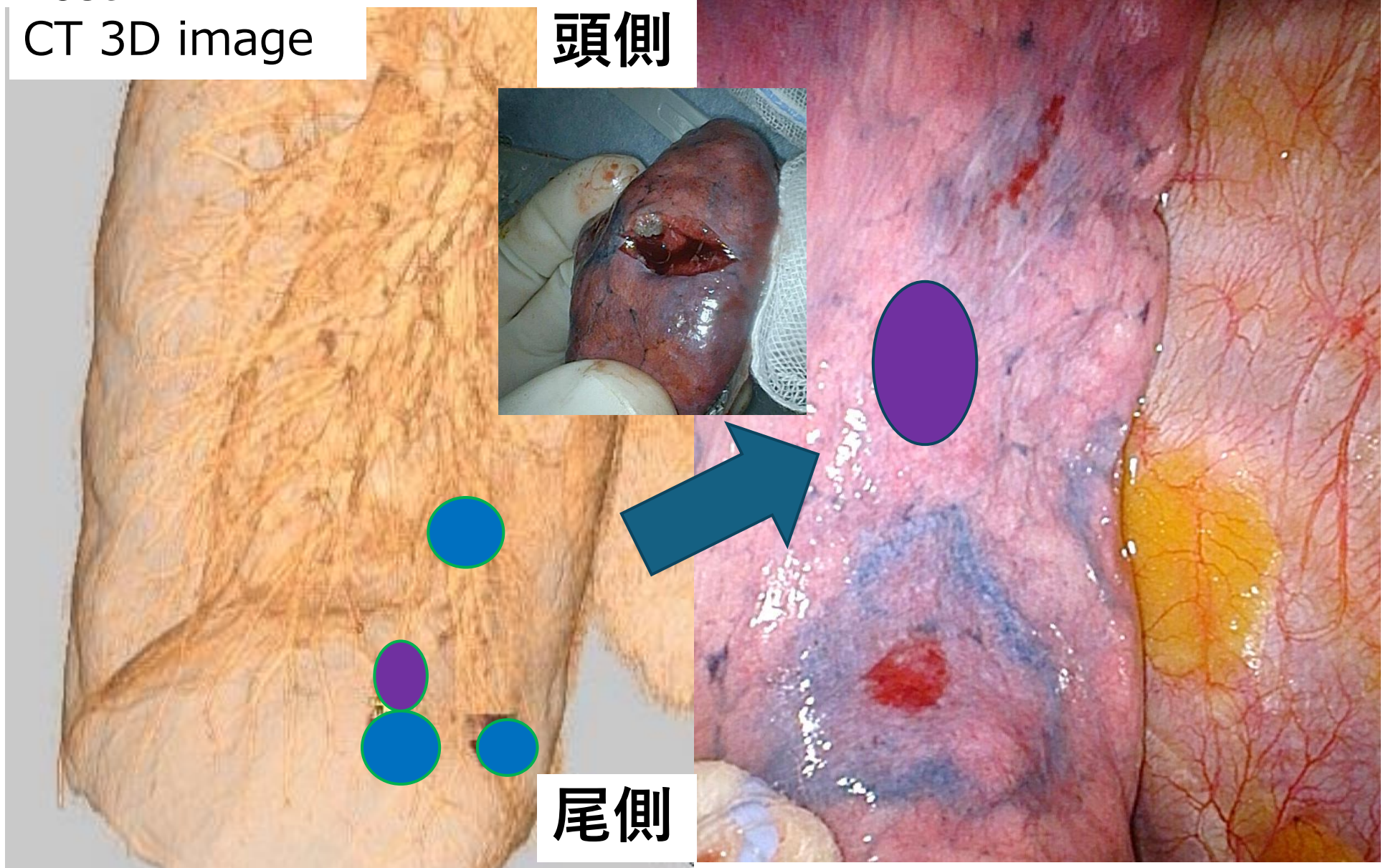
気管支鏡下にインジゴカルミンという
色素注入



VAL-MAP後 →胸腔鏡で同定

Post-VAL-MAP
CT 3D image

頭側



尾側

ICG-VAL MAP法

2020年4月から当科で開始
赤外光 (InfraRed) 観察内視鏡を用いたマーキング法
ICG (IndoCyanine Green) を
インジゴカルミンに加えて肺に噴霧する



左上葉スリガラス陰影 早期肺腺癌(Tis)

胸膜表面から離れていて触診での位置同定は困難

